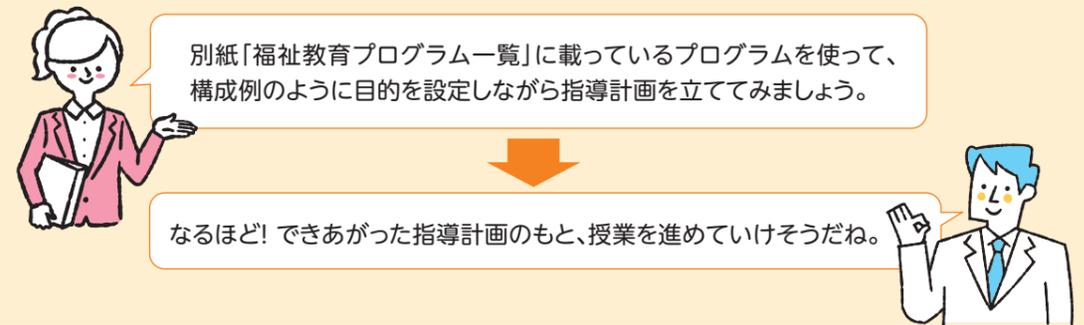
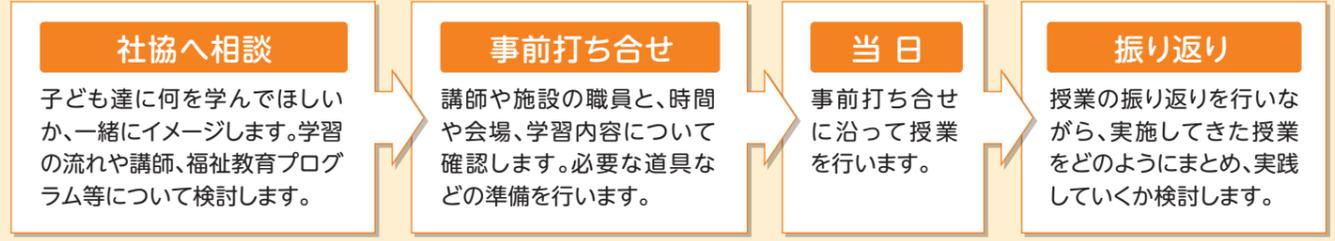


相談から実施のながれ ~福祉教育プログラムの活用~



こんなときは...



なるほど! できあがった指導計画のもと、授業を進めていけそうですね。

社会福祉協議会(通称:社協)とは?

社協は、民間の社会福祉活動の推進を目的として、社会福祉法に基づき、各都道府県・市区町村に設置されています。地域の皆様が安心して生活できる「福祉のまちづくり」の実現を目指した様々な活動を行っており、その中の1つに「福祉教育」があります。

社協では、福祉教育を実践する際、自治会・町内会等の自治組織や福祉施設といった、地域に根差した人や資源を巻き込み、学びを深めることを大切にしています。

福祉教育をとおして、相手を理解しようとする豊かな心や思いやりの気持ち、ともに生きる力を育めるように、社協が支援いたします。



編集 新潟県福祉教育推進会議
 発行 新潟県社会福祉協議会
 住所 新潟県新潟市中央区上所2-2-2
 電話 025-281-5521
 メール chiiki@fukushiniigata.or.jp

新潟県内の各市町村社会福祉協議会の連絡先は、新潟県社会福祉協議会のホームページからご確認ください。

県内社協の連絡先



自ら学び自ら考える力を育む

— 社会福祉協議会の福祉教育 —

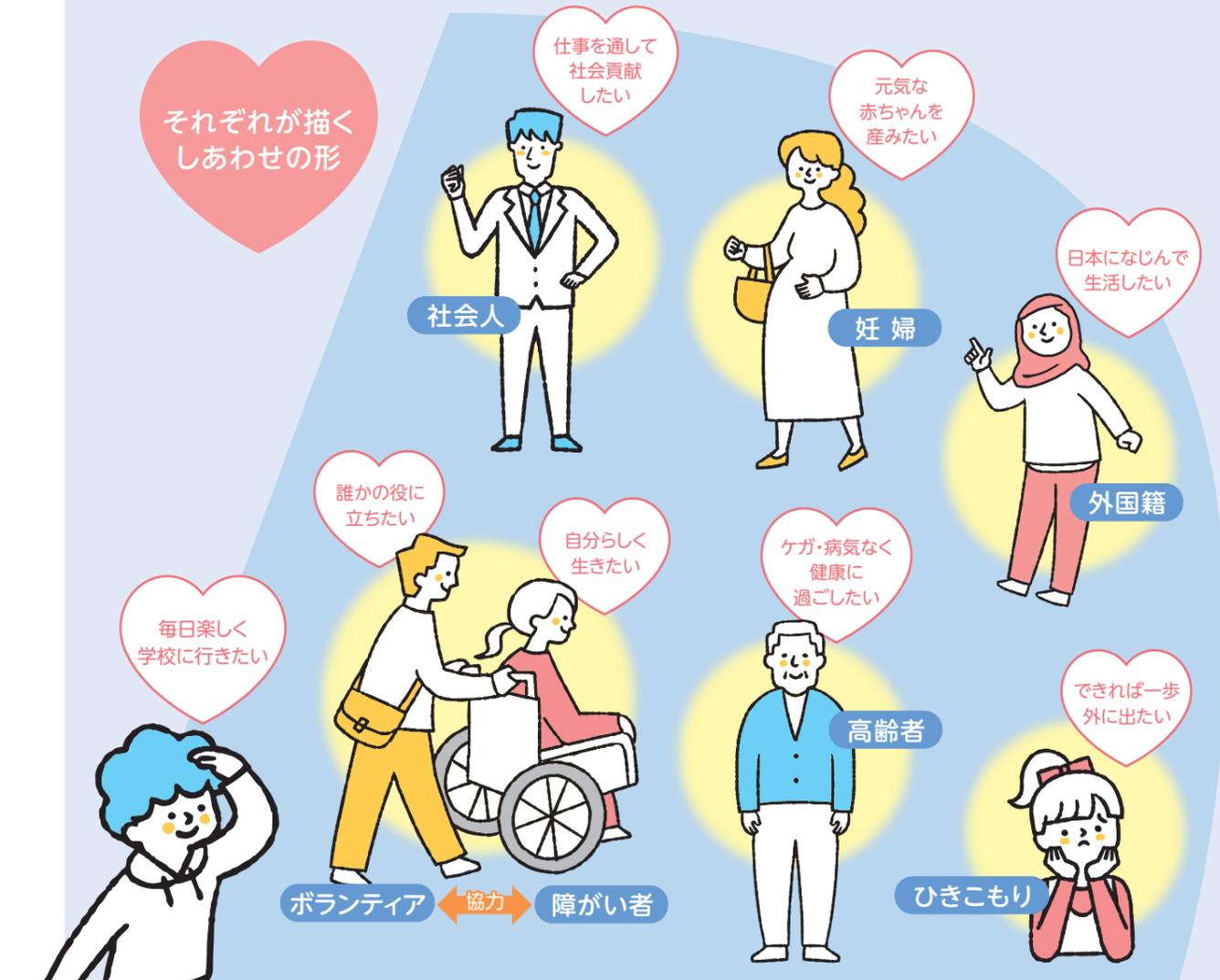


はじめに
 このパンフレットは総合的な学習の時間などにおいて福祉に関する学びの導入を検討している、県内の小・中学校の先生に向けて作成しました。
「子どもたちに福祉を教えるにはどうしたらいいんだろう?」
「どこに相談すればいいんだろう?」
 そんな悩みを解消するヒントを記載しています。

新潟県福祉教育推進会議
 新潟県社会福祉協議会

福祉とは

福祉は「みんなの **ふ** だんの **く** らしを **し** あわせにすること」です。
 地域には様々な人がいて、しあわせの形を描きながら暮らしています。



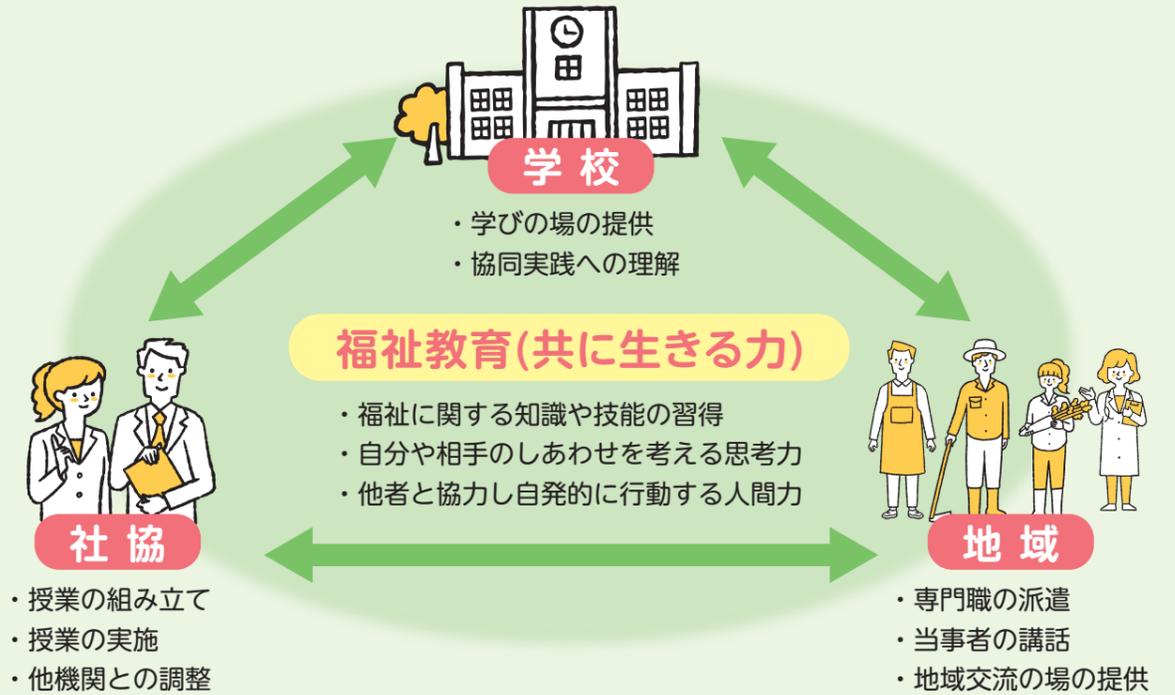
子ども視点の地域

「福祉」=高齢者や障がい者を支えるためだけのものではありません。
 地域に住む一人ひとりが「ふだんのくらしのしあわせ」の主人公です。
 全ての人々が「どのようにしたら自分らしくしあわせに生活できるか」を
 考えることが大切です。

また、一人ひとりの「しあわせの形」を実現するために、みんなで協力し、
 支え合うことも福祉を考える上では大切なことです。

福祉教育とは

福祉教育では、自分のしあわせについて考えることはもちろん、誰もが住み慣れた
 地域でしあわせに暮らすためには、どのように支え合い、協力したらよいかを考え、
 実際に行動できる「共に生きる力」を育みます。



学習指導要領を参考にしています。

学校と社協との協同の進め方

社協には、福祉教育を担当している職員がいます。
 どんな目的で、どんなことをしたいのか、具体的な計画を立てる前でも構いません。
 お気軽に近くの社協へご相談ください。
 実施方法等について、一緒に考えさせていただきます。

福祉教育に関して社協ができること(例)

企画から実施までの
トータルの相談

講師等の
紹介

職員の派遣

福祉用具等の
貸出し

※市区町村によって内容が異なりますので、ご確認ください。